

「安心して働き続けられる京都府条例」実現で、 地域に仕事とお金の循環を



大学前でブラックバイトアンケート

「公契約条例の制定を」
京建労座り込み



苦難を「可視化」する一大学門前などで若者とともにアンケートを集め、「ブラックバイト対策協議会」など実現させました。

京都はワーキングプア率が全国ワースト2位、中小企業が99%です。「過労死を生むような長時間労働の根絶」「中小企業支援と一体に時給1,500円を」「家賃補助など生活支援」等を盛り込む条例制定を目指します。またバスの増便など、地域で住める条件を整備します。

洛北・東山の山林を守ってこそ、左京のまちが生きる 災害からいのちと財産を守る

地域の努力により、左京区の70%を占める山間部は、防災・景観・水源など多くの恩恵をもたらしてきましたが、昨年の災害は倒木など深い傷跡を残しました。その復旧・保全・防災対策の強化、被災者支援は左京区全体のまちづくりに欠かせません。

北陸新幹線より防災対策を

みつながさんは、よう訪ねてくれる。いま必要なのは、北陸新幹線など大型工事ではなく、道路、橋などの整備で災害に強い地域づくり。地元業者への発注で、雇用など地域経済も活性化する。この点では共産党と一致する。

大安組 社長 大村 安司さん



左京区の被害調査に
国会・市会と連携して



岡山県真備町や広島県小
屋浦など災害ボランティア
にも参加

オール京都・共同の力で 政治を変える

福島第一原発事故で、原発依存政治を変えるには、みんなが力合わせないといけないと痛感した。そして、原発輸出がとん挫することになった。また安保法制以来、安倍政治を倒す「左京市民アクション」で光永さんは毎月ずっと一緒に行動してくれた。今、真剣に手をつながなくて、いつつなぐのか。行動する政治家、信頼できる仲間として活躍してほしい。

市民環境研究所 代表理事
石田 紀郎さん



医療と介護の願いたくせる 弱者の立場に立てる人です

京都市民連第二中央病院の職員であった光永さんとは、院内保育園で保護者同士でした。光永さんはいつも笑顔で子育てをされていました。患者さんたちの困難に向き合う姿勢は今も府会議員として貫かれています。私は「安倍政権を変えなければ国民の健康も維持できない」と医師としても感じています。身近な相談者である日本共産党の光永敦彦さんを応援しています。

京都市民連第二中央病院 副院長
中川 裕美子さん



誰ひとり見捨てない
いのちを守る

懇談会で「左京暮らし・防災・まちづくりプラン(案)」
を報告



高齢者暮らしアンケートで地域を訪問

日本共産党

京都府会議員・議員団幹事長

みつながが 敦彦

府会 光永 あつひこ

プロフィール ● 府会議員5期、京都府議団幹事長、議会運営委員会代表理事、農工商労働常任委員、吉田体振顧問。左京区保育園保護者会連絡協議会会長、四錦小学校・近衛中学校PTA会長、左京区学童保育児童館連絡協議会議長など歴任。立命館大学卒、京都市民連第二中央病院勤務、吉田上大路町在住。妻、一女一男。53歳。

みつなが敦彦



弁護士 福山 和人さん

子どもの医療費を
中学校卒業まで無料

全制の温かい中学校給食と
給食費の無償化

給付制奨学金の実現

老人医療助成制度の
窓口負担を1割に

「緊急」「実現可能」「生きた政策」をみんなで実現しましょう

昨年の知事選挙で私がかかげた政策パッケージは、財源も含め、光永さんはじめ、みんなで議論して練り上げた実現可能なものです。人に寄り添う政治家だから生きた政策となる—みんなの願い、みんなで実現しましょう。

消費税10%ストップ。9条改憲・原発再稼働 NO! 隠ぺい 改ざん 安倍政治とキツパリ対決